

# 男子四中女子七中優勝飾る 中学総体 バスケ

平成30年度習志野市中学総合体育大会・バスケットボール競技が7月21日から23日まで、袖ヶ浦体育館で開かれた。

男子は四中、女子は七中が優勝を果たした。両校は県大会に出場し、男子四中はベスト8となった。

男子決勝戦は新人戦、春季大会に続き二中と四中が対戦した。試合は二中・廣原のフリースローで7点差。さらに廣原がディフェンス二人を抜いてレイアップを決め、四中はタイムアウト。四中は田中のジャンプシュートをきかっけに、野口のリバウンドから廣原の3点シュート、パスカットからの田中のシュートが入り、2点差まで縮める。その後は、シーソーゲームになり、二中の3ポイントで終了。最終ピリオド、四中は野口がポストプレーで



男子優勝の四中



女子優勝の七中

シュートを決め1点差とし、高橋がリバウンドをがんばり、野口に回し、インサイドで得点。二中はずぶさま決め返すが、四中は田中がドリブルカットをしてノーマークでレイアップを決め、逆転に成功。残り4分、廣原の3点シュートで流れは四中に。二中は廣原の1対1でバスケットカウントを決めるが、四中はゆっくり攻める。残り1分で6点差、二中は廣原が3点シュートを決めて3点差。梅木が立て続けにウイングドライブを決め、残り30秒に梅木の3点シュートでリード。最終ピリオド開始、五中は市川が鮮やかな3点シュートを決めるが、七中は鈴木がバスケットカウンントで返す。しかし、五中も市川、小川のベースラインドライブやセカンドショット、坂井がハイポストと角度のないところからショット、寺村が連続でレイアップシュートを決めるが、ここでタイムアップ。安定した強さを見せた七中が優勝した。

|   |   |    |    |    |    |    |
|---|---|----|----|----|----|----|
| 四 | 中 | 57 | 13 | 16 | 13 | 15 |
|   |   |    | 12 | 19 | 12 | 9  |
|   |   |    |    |    |    | 52 |
|   |   |    |    |    |    | 三  |
| 五 | 中 | 56 | 14 | 10 | 19 |    |
|   |   |    | 15 | 16 | 15 |    |
|   |   |    | 9  | 15 | 16 | 15 |
|   |   |    |    |    |    | 55 |
|   |   |    |    |    |    | 二  |
| 四 | 中 | 58 | 15 | 12 | 16 | 15 |
|   |   |    | 12 | 12 | 9  | 19 |
|   |   |    |    |    |    | 52 |
|   |   |    |    |    |    | 四  |
| 五 | 中 | 50 | 17 | 15 | 10 | 8  |
|   |   |    | 20 | 9  | 5  | 10 |
|   |   |    |    |    |    | 44 |
|   |   |    |    |    |    | 三  |
| 七 | 中 | 70 | 13 | 16 | 27 | 14 |
|   |   |    | 18 | 12 | 11 | 6  |
|   |   |    |    |    |    | 47 |
|   |   |    |    |    |    | 五  |

【男子の部】  
▽予選Aリーグ  
①二中②三中③五中④東邦中  
▽予選Bリーグ  
①四中②一中③七中④六中  
▽準決勝戦  
二 中 57 17 10 12 18  
17 10 12 18  
11 11 8  
39 一 中

【女子の部】  
▽予選Aリーグ  
①一中②町中③二中④山口美緒④四中⑤大江心陽⑤五中⑥市川未涼⑥坂井菜乃花⑥六中⑦田村帆乃香⑦七中⑧宮北和香⑧梅木聖織⑧廣木菜音⑧山崎由稀⑧東邦中⑧水野朱里

【男子最優秀選手】  
菅原夕輝(四中)

【男子優秀選手】  
▽一中②小池優大②二中③宮原峻祐③吉川永樹③三中④海貝壮太④四中⑤矢野慎之介⑤田中海翔⑤野口愛悟⑤高橋一世⑤五中⑥竹岡航⑥六中⑦志摩圭亮⑦七中⑧有田優成⑧東邦中⑧池田崇央

【女子最優秀選手】  
鈴木妃菜(七中)

【女子優秀選手】  
▽一中②町中③二中④山口美緒④四中⑤大江心陽⑤五中⑥市川未涼⑥坂井菜乃花⑥六中⑦田村帆乃香⑦七中⑧宮北和香⑧梅木聖織⑧廣木菜音⑧山崎由稀⑧東邦中⑧水野朱里

## 全日本女子学童野球3位 千葉ガールズが健闘



少年野球連盟の鈴木会長と中川内会長代行から健闘を称えられる釈迦堂さん(左)と池尻さん

NPBガールズトーナメント2018「全日本女子学童軟式野球大会」が8月8日から13日まで、愛媛県八幡の坊ちやんスタジアムで開催され、千葉県代表チームの千葉ガールズが3位となった。

6回目を迎えたこの大会は、軟式野球に親しむ小学女子選手のために作られ、一般社団法人日本野球機構と公益財団法人全日本軟式野球連盟が主催している。全国37都道府県から選抜38チームが参加した。

千葉ガールズは5月の千葉県大会で優勝した市川市の市川ガールズと3位の習志野・八千代市合同チームで結成。習志野市からは大東あづまヤンチャーズの池尻月さんと習志野フェニックスの釈迦堂愛琴さんがメンバーに選ばれた。

千葉選抜は京都府、岩手県を大差で破り、準々決勝戦で徳島県に勝利し、準決勝に進出。和歌山ハートニーに2-0と惜敗し、3位となった。釈迦堂さんは継投として活躍した。

【個人賞・上級生の部】  
▽最優秀選手 関谷祐生(実花レジェンド)▽優秀選手 小松結人(ならしのフレンズ) 高野遥斗(実花クラブ)

【個人賞・下級生の部】  
▽最優秀選手 藤野伴希(ならしのフレンズ)▽優秀選手 新居原(実花レジェンド) 佐藤佳輔(実花クラブ)

第44回習志野市東部地区春季少年野球大会が6月9日と23日、実花小学校ほかで開かれた。

上級生の部は実花レジェンド、下級生の部はならしのフレンズが優勝。優秀選手には個人賞が贈られた。大会結果は次の通り。

▽上級生の部  
①実花レジェンド②ならしのフレンズ③実花クラブ  
▽下級生の部  
①ならしのフレンズ②実花レジェンド③実花クラブ

大東あづまヤンチャーズ連合

大会結果は次の通り。  
▽Aゾーン  
①藤崎シークレット②鷺沼マリオンズ③大久保フロッグス④習志野フェニックス  
▽Bゾーン  
①習志野フェニックス②大久保フロッグス③藤崎シークレット

## 和太鼓・盆踊りでおもてなし 世界女子ソフトボール選手権



千葉に集結した世界のチーム



米国チームの主力選手(左)始球式を行った小学生バッテリーとハイタッチするメキシコ選手

第16回WBS C世界女子ソフトボール選手権大会が2018年8月2日から12日まで開かれた。開催前日、組織委員会の勝又隆一会長は「世界中に感動を伝えたい」と挨拶。各会場では熱い戦いが繰り広げられた。

第一カッター球場では3日から試合が行われ、初戦には第三中学校の山脇未結さんと竹田愛佳さん、アメリカ対メキシコ戦では鷺沼イグレットの坪井瑞紀さんと新屋麻純さんのバッテリーが始球式を行った。7日の日本対カナダ戦では小学生ソフトボール各チームが選手をエスコートした。

球場周辺には中学生たちによる参加各国への応援ボスターが貼られ、多目的広場では習志野商工会議所が「文化交流夏まつり in 習志野」を主催。浴衣着付け体験、和太鼓そと鼓連による演奏、盆踊りなどで、海外から訪れた人たちをもてなした。

### 朝日新聞販売所の取扱い新聞・書籍

- 新聞・出版物のご案内
- 朝日新聞サービスマンカー(ASA)は次の新聞ならびに出版物を取り扱っております。ご購入のお申し込みは、お近くのASAにご連絡下さい。
- 朝日新聞
  - 日本経済新聞
  - 東京新聞
  - 千葉日報
  - 日刊スポーツ
  - 中日スポーツ
  - デイリースポーツ
  - 東京スポーツ(夕刊)
  - 日経産業新聞
  - 日経流通新聞
  - 日経ヴェリタス
  - 日刊工業新聞
  - 日刊自動車新聞
  - 日本農業新聞
  - 繊維研新
  - 電波研新
  - 株式新聞
  - 小学生新聞
  - 朝日中高生新聞
  - JT/INNYT
  - ジャパントイムズエスティ
  - 朝日ウィークリー
  - 週刊朝日
  - 週刊朝日
  - 週刊朝日
  - 週刊朝日
- (ASA津田沼東部津田沼南部の一部地域・習志野では産経新聞・サンケイスポーツも取り扱っております。)